

質問 5 あなたは、覚せい剤を使った場合の心や体への害について知識を獲得するとしたらどのような方法が良いと思いますか。

(良いと思われる方法が複数ある場合は、そのすべてを教えてください)

1. 新聞・雑誌
2. テレビ・ラジオ
3. 県・市・区などの広報誌
4. 警察からの広報
5. 保健所からの広報
6. 県・市・区などが主催の講習会
7. 警察主催の講習会
8. 保健所主催の講習会
9. 知識を必要としない
10. わからない

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男・16～19歳	51.0	75.5	12.2	26.5	18.4	12.2	16.3	12.2	0	8.2
20歳代	60.3	88.5	19.2	29.5	19.2	6.4	14.1	10.3	0	0
30歳代	66.7	80.8	28.2	34.6	19.2	16.7	19.2	10.3	1.3	2.6
40歳代	76.4	82.1	40.6	39.6	30.2	23.6	25.5	28.3	0	0
50歳代	72.1	77.9	35.7	32.9	28.6	20.0	20.0	18.6	0	2.1
60歳以上	68.2	78.1	31.3	31.8	24.9	12.0	14.2	13.7	0.4	3.9
女・16～19歳	45.8	66.7	6.3	31.3	16.7	10.4	16.7	14.6	0	2.1
20歳代	70.0	81.1	25.6	32.2	32.2	10.0	20.0	12.2	0	0
30歳代	75.4	84.6	35.4	37.7	26.9	9.2	16.2	14.6	0	1.5
40歳代	70.5	83.3	35.9	34.6	33.3	20.5	19.2	23.7	0	1.3
50歳代	66.7	86.7	33.3	35.4	29.2	13.3	11.8	15.4	0.5	2.1
60歳以上	58.7	77.0	28.2	28.2	23.9	11.7	12.2	14.1	0	8.9

知識を必要としないという回答は性・年齢を問わず非常に少ないことより、何らかの形で知識を欲していることが分かる。しかしながら、このような問いかけに対しては無責任と言ってもよい「わからない」と答えたものが男の16歳から19歳と女の60歳以上で多いことが気にかかる。全ての年代を通して、性別を問わず、いわゆるマスコミからの情報の提供を期待しており、警察や自治体からの情報提供を期待していない。これは手軽さを考えての回答であると思われる。手軽に知識を得たいという傾向は「講習会」よりも「広報」を選んでいる割合が高いことから伺い知ることができる。「新聞・雑誌」よりも「テレビ・ラジオ」が多いのも、能動的に読むのではなく、受動的に目から入ったり、耳から入ったりすることを望んでいるからであろう。

Fig.5

質問5(性・年代別集計)

